

社会福祉法人 みどりの町

# みどりの町だより

〒729-1322 広島県三原市大和町箱川1470-2

TEL0847-34-1010 みどりの町HP <http://www.midorinomachi.or.jp> もご覧下さい！

## 法人理念



社会福祉法人 みどりの町

## 「百万一心」広島！ がんばろう「みどりの町」

平成三十年七月六日から八日にかけて西日本を襲った豪雨は、中国地方はもとより、九州、四国と多くの地域に甚大な被害をもたらした。ここに、このたびの豪雨災害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災された方々に対し心よりお見舞い申し上げます。

この豪雨で法人も大きな被害を受けました。大和農園は、裏山から大水が流れ落ち一時は廊下内まで入り一部浸水、大和学園は、日中活動で使っている二階建てプレハブ裏の土砂崩れ、グループホームは、グラウンドに土砂が流入、もりの輝舎は、建屋裏の石垣が一部崩落するなど、本部のある箱川地区で数箇所に亘る被害の確認をしました。ニュースや新聞でも大きく報道され、被害が大きかった本郷地区の「とよの郷」は、建屋が床上10センチ浸水し、農業用倉庫の資材やハウスの暖房機、ポットの花苗、切り花の苗等が全壊、浸かり全滅の状態でした。本郷地区は今でも（七月二十三日現在）一部断水が続いています。幸い「とよの郷」は、井戸水

を使用していたため、断水による影響は受けていません。むしろ地域の方に水をお分けしてお返しです。久井地区にある「あゆみ作業所」は、施設自体には被害はありませんでしたが、悲しいことに、通って来られていた利用者の方の仁田茂紀様のお家が土石流で押し流され、奥様ともどもお亡くなりになりました。三十年前に不慮の事故で障害を負われて車椅子生活になられ、ご夫婦で力を合わせて明るく暮らしておられた仁田ご夫妻に無情な自然の猛威が降りかかったのです。仁田ご夫妻に対し哀悼の誠を捧げるとともに心からのご冥福をお祈り申し上げます。

昔から私達が暮らす山陽地方の中山間地帯は地震や台風など災害の少ない地域だと思われていました。私の記憶では、平成三年の十九号台風と平成十年の芸予地震で法人施設も被害を受けましたが、今回の豪雨災害ほどの被害ではありませんでした。私自身も、これほど多くの死者を出す大災害になることは予想していませんでした。従って、その準備や心構え

も出来ていなかったと言えませんが、振り返ってみると七月六日午後四時半過ぎだったと思いきや、三原市天満市長様より直々に「最大級の豪雨が予想されるので厳重に注意して頂きたい。」というお電話がありました。丁度、施設長・所長・事務局が揃ったので会議の真最中であつたため、その場で各責任者に豪雨に対して厳重な注意を払うよう伝達しました。しかし、皆、ここまで大きな被害を受けるとは誰一人として想像もしていませんでした。被災して初めて自然の驚異を思い知らされた感じがします。この教訓を無にすることなく、今後の災害に対する備えを法人全体で考えていきたいと思っています。早速、この七月二十日に防災管理委員会を開催し、このたびの西日本豪雨災害の検証を行い、今後の対策で何をすべきか話し合ったところでは、

さて、大和農園の建替えについてですが、新しい施設の名称を「ルネサンスほんごう」と命名いたしました。工事に先立ち、事前に指名した十二業者のうち六業者が入札に参加して下さり、六月十四日の入札におい

て山陽建設株式会社が落札されました。それを受けて七月五日には当社と法人とで建築工事請負契約の締結を取り交わし、いよいよ着工と想っていた矢先の六日、西日本を豪雨が襲い建設予定地である「とよの郷」が床上浸水してしまいました。「ルネサンスほんごう」の設計では、予め床を30センチ高く設計しておりましたので少々では浸水することはないと思っておりましたが、検証してみると今回と同様の豪雨が再来した場合、浸水してしまうことがわかりました。

こうした実情を踏まえ、50センチ盛り土をしたうえで建設することを決断しました。現在、県当局と協議を行っているところです。「ルネサンスほんごう」で暮らす利用者の皆さんが生涯に亘って安心して安全に暮らせる場を提供することが私達の責務であると認識し取り組んで行く所存です。

これまで経験したことのない未曾有の災害を広島県民「百万一心」の心を持って復興活動に取り組みればと思います。復興活動の中で「みどりの町」も幾ばくかの貢献ができるようがんばります。職員皆でこの難局を乗り越えて参りますので、関係の皆様方にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



「百万一心」広島！がんばろう	
「みどりの町」	1
平成二十九年度事業報告	2
平成二十九年度決算報告	3
グループホームで共にく地域生活する	4
青年神職会交流行事	4
行事報告	5
新入職員紹介	6
育成会総会	6
事故・苦情等、お知らせ	6

社会福祉法人みどりの町  
理事長 岡田 雄幸

理事会

平成三十年度第一回理事会を六月八日(金)に行いました。

議事

第一号議案 平成二十九年度事業報告

第二号議案 平成二十九年度計算書類及び財産目録の承認

第三号議案 社会福祉充実計画

第四号議案 諸規定改正について

第五号議案 苦情解決委員会第三者委員の選考について

第六号議案 施設整備事業に係る工事監理業務委託について

第七号議案 定時評議員会の招集

平成二十九年度事業報告

一 概況

平成二十九年四月一日より社会福祉法の一部を改正する法律が施行され、社会福祉法人制度改革並びに福祉人材確保を促進する施策が実質的に動き出すこととなりました。

評議員会

平成三十年度第一回評議員会を六月二十三日(土)に行いました。

議事

(一) 報告事項

平成二十九年度の事業報告の内容について

その他の報告事項について

(二) 決議事項

第一号議案 平成二十九年度の計算書類及び財産目録の承認

第二号議案 社会福祉充実計画について

第三号議案 役員など報酬規定の変更

果たすことができました。

法人事業運営については、障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、相談支援事業、就業・生活支援センター事業など法人理念と基本方針に基づき質の高いサービス提供を目指して支援を行いました。

二 事業実施状況

(一) 大和農園施設整備について

大和農園建物の老朽化と利用者の高齢化や重度化への対応として「とよの郷」横に新たな施設を建設することとし、施設整備が円滑に進められるよう準備を進めました。

ア ビールハウス・倉庫等の移設用地の取得並びに整地

イ 建設用地の敷地の測量並びに地質調査(七月十五日完了)

ウ 建設用地の不動産鑑定並びに用地取得(九月三十日完了)

エ 水源の移設工事(十月二十四日完了)

オ 建築設計業者への実施設計業務委託(九月三十日完了)

カ 広島県障害者支援課への社会福祉施設等整備費補助金の申請(八月二十四日)

キ 独立行政法人福祉医療機構へ融資申し入れ(相談受付申請)

ク 中期経営計画の実施状況並びに策定見直しについて

平成二十八年に策定した中期経営計画では、初年度計画となっている大和農園の建替え準備を、平成三十一年四月を催すこととし準備を進めてきました

ケ 大和農園施設整備が平成三十年末に竣工する運びとなったことから、竣工行事と併せて催すこととしました。

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成二十九年十二月二十一日、三原市生活環境部危機管理課と「福祉避難所」の指定について協議し「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結しました。

平成二十九年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました

平成三十年七月に法人設立四十周年を迎えます。この節目の年に記念行事を催すこととし準備を進めてきました



(五)グループホーム機能の拡充について  
「あかしあホーム」の整備によって「みはらホーム」と「ひがしひろしまホーム」を統括する支援拠点ができました。

今後、事業内容やニーズについて調査し、必要な事業については積極的に取り組みます。

(六)もりの輝舎並びにあゆみ作業所の生活介護事業の指定認可について

通所者の重度・高齢化に伴い作業活動が十分に行えない利用者が増加している状況を踏まえ、それぞれの事業所において一部を生活介護に転換するため、県・市と協議を進め来年度から事業が開始できる運びとなりました。

(七)相談支援事業の機能強化について  
「地域共生社会」の実現に向けた改革によって、介護保険法、障害者総合支援法、児童福祉法など制度や分野を超えた相談支援体制の構築が図られつつあることから障害者相談支援センター「タクト」を包括的な相談支援体制へと徐々にシフトする方向も視野に入れて相談支援専門員を研修会へ派遣する等人材の育成に取り組みました。

(八)人材確保と人事制度の再構築、キャリアアップ、資格取得支援について  
平成二十九年十月、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会が公表する「魅力ある福祉、介護の職場宣言ひろ

しま」の再認定を受け人材の確保・育成・定着に有利になるよう努めました。

化

(九)委員会活動の活性化と情報の共有  
防災・研修・広報など八つの委員会を設け、各施設・事業所からなる委員が月一〜二回集まって行事の企画や課題を協議し、行事の実施や課題解決に結び付けました。

(十)積極的な情報公開と情報提供  
事業運営の透明性を図る観点から、今年度法人においてもホームページをリニューアルし、情報発信がしやすい環境を整えることができました。

また広報紙についても、これまで家族等への発信が主でしたが、地域の社会福祉協議会や学校、公民館へ配布するなど、積極的に情報を発信することができました。

(十一)経営基盤の安定強化と会計処理  
経営基盤については、引き続き事務処理や業務管理を法人で一元化することによって安定強化を図ることができました。

予算規模の小さい事業については、法人全体で補うなど総合的な視点で事業経営に取り組みました。

事務局長 時安 茂

【 貸借対照表 】  
(平成30年3月31日現在) (単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	290,858,419	流動負債	96,970,584
固定資産	1,219,472,558	固定負債	78,879,712
基本財産	440,462,170	負債の部合計	175,850,296
その他の固定資産	779,010,388	純資産の部	
		基本金	49,245,000
		国庫補助金等特別積立金	229,466,368
		その他の積立金	449,316,537
		次期繰越活動増減差額	606,452,776
		(うち当期活動増減差額)	(76,454,782)
		純資産の部合計	1,334,480,681
資産の部合計	1,510,330,977	負債及び純資産の部合計	1,510,330,977

【 資金収支計算書 】

(自)平成29年4月1日～(至)平成30年3月31日(単位：円)

勘定科目	決算
事業活動による収支	
事業活動収入	897,053,912
事業活動支出	786,954,987
事業活動資金収支差額①	110,098,925
施設整備等による収支	
施設整備等収入	2,550,000
施設整備等支出	45,155,706
施設整備等資金収支差額②	△ 42,605,706
その他活動による収支	
その他活動収入	22,220,000
その他活動支出	82,591,000
その他活動資金収支差額③	△ 60,371,000
予備費④	0
当期資金収支差額合計⑤=①+②+③-④	7,122,219

前期末支払資金残高⑥	216,334,838
当期末支払資金残高⑦=⑤+⑥	223,457,057

【 事業活動計算書 】

(自)平成29年4月1日～(至)平成30年3月31日(単位：円)

勘定科目	決算
サービス活動増減の部	
サービス活動収益	882,988,612
サービス活動費用	806,426,768
サービス活動増減差額①	76,561,844
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益	14,355,300
サービス活動外費用	11,452,727
サービス活動外増減差額②	2,902,573
経常増減差額③=①+②	79,464,417
特別増減の部	
特別収益	2,550,000
特別費用	5,559,635
特別増減差額④	△ 3,009,635
当期活動増減差額⑤=③+④	76,454,782
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額⑥	590,478,994
当期末繰越活動増減差額⑦=⑤+⑥	666,933,776
基本金取崩額⑧	0
その他の積立金取崩額⑨	21,770,000
その他の積立金積立額⑩	82,251,000
次期繰越活動収支差額⑪=⑦+⑧+⑨-⑩	606,452,776

平成二十九年年度決算報告

## グループホームで共に〈地域〉生活する事

みどりの町グループホームでは、東広島地区・三原地区合わせて、十四のホームと一か所のサテライト住居があり、利用者は八十一名となっています。

八十一名の利用者は、年齢や出身地等も様々ですが、それぞれに夢や思いを抱きながら、毎日それぞれに生活や仕事に頑張っておられます。

グループホームでの生活は、“自分ではちよつと難しい事”など誰からかの援助を受けながらの生活になります。しかしながら、基本は自立した生活を営むことです。

この度の大雨による災害に際しても、自分たちの生活する力を発揮し、自分たちの生活を維持されました。

誰からかの援助を受けながら生活することは、「生きる力」と「援助を受ける力」が生活するうえで重要な事となります。特に災害などの非常時には大切にたつてきます。

一方で、「援助を提供する人」……中には支援員になります。利用者には「援助を受ける力」を身に付けてもらう事も大きな役割となってくるのだと思います。

利用者の目標や思いは異なりますが、より良い生活を目指していく中で、

みどりの町グループホームで、ともに努力していくことが私たち支援員には重要になります。利用者の願いは叶えることができないかもしれませんが、一緒に努力することはできますし、うれしい事、悲しい事等共有することはできます。

利用者が「援助を受ける力」を身に付け、私たちが支援者は「援助する力」をより高めて、出来る事ならば少しでも多くの方とともに、人生を歩んでいくことができれば幸いです。

みどりの町グループホーム

所長 森永 高治



## 青年神職会交流行事

六月四日、広島県青年神職会の二十三名の神職の方が来園され、神棚祭と交流行事が行われました。

神棚祭では、地元の荒谷支部長様も臨席していただき、祝詞奏上、巫女舞したり、理事長や利用者代表による玉串奉奠などが行われました。厳肅な雰囲気の中で平安を祈っていただくこのお祭りは、利用者の皆さんにとって貴重な体験の機会となっています。



この交流が法人設立後四十回目を迎えるため、「榊」の記念植樹を、奥会長や会員の皆さままで行われました。総合事務所前の花壇に植えられた榊の樹が、利用者の皆さんや法人のこれからを見守ってくれることでしょう。



午後からは、白龍湖スポーツ村公園でのスポーツ交流が行われました。

体育館でのフライングディスク、卓球、ボッチャ、芝生広場でのグラウンドゴルフ、野球場でのソフトボールに、利用者や神職会の皆さんが、楽しく汗を流されました。



最後に、皆を代表して大和農園利用者の菊池さんがお礼の挨拶をされ、今年の交流行事は無事終了しました。

県内各地からお出で頂いた青年神職会の皆さまに、改めてお礼を申し上げると共に、今後もこの交流が末永く続くことを願っています。

大和学園 施設長 時實 茂

## 中部地区親善球技大会

六月九日に東広島市運動公園（アクアパーク）で行われた中部地区親善球技大会に参加しました。

ソフトボール、グラウンドゴルフ、ポッチャ、卓球、フライングディスクの五種目の競技が屋内と屋外で行われました。

前日が雨で天気心配でしたが、当日はよく晴れて屋外競技ではソフトボールとグラウンドゴルフが出来ました。

ポッチャは二年前から始まった競技で、大和農園でも人気のある競技です。参加人数も増え、たくさん練習をしてきました。利用者の皆さんは緊張されていました。練習の成果を出そうと最後まで頑張りました。

笑顔が沢山見られ、充実した大会になりました。

大和農園 村重 徹  
田島 令子



## ふれあいマルシェ開催

四月二十八日、青空の下「第二回ふれあいマルシェ」をとよの郷で開催しました。

今年は沢山の花を植えて頂きたくて花いっぱい前面に出して、お客様をお迎えしました。

あゆみ作業所と共に、近隣の他法人事業所の応援も頂き、昨年より一段と盛大なマルシェとなりました。

親子で遊べる、お花釣りゲームやダーツ、カーリングをして楽しみ、お土産のお菓子も配りながら一日を過ごしました。

利用者さんは、カフェの店員になり珈琲やジュースを運びながら、お客さまとの会話を勉強したり、駐車場の配車係りをして、大いに務めました。

とよの郷恒例行事として近隣の方々にも認められるよう、来年に向けて準備していきます。

とよの郷 福田庸子



## 大和学園社会見学旅行

【四国方面】

六月十三〜十四日に一泊二日で四国方面へ社会見学旅行に行きました（利用者さん八名、職員五名参加）。梅雨時期ではありましたが、二日間とも晴天に恵まれました。初日は、瀬戸田の「耕三寺博物館」を見学、「亀老山展望台」にて瀬戸内海の三百六十度の眺望を楽しみました。宿泊は道後温泉にて露天風呂に浸かり大満足！日頃の疲れを癒しました。また、宴会で皆さん「カラオケ」で盛り上がりました。二日目は「とべ動物園」で様々な動物に触れあい、「タオル美術館」でタオルの工程を見学し、「日本食研」で宮殿のような工場や庭園を見学しました。すべての行程を皆さん元気で笑顔がたっぷりの旅行になりました。

大和学園 榎山浩一 七川ひろみ



【岡山方面】

六月二十七〜二十八日に一泊二日で岡山方面へ社会見学旅行に行きました。（利用者さん七名、職員五名参加）。初日は、倉敷美観地区で散歩と買い物をして、倉敷科学センターでジャイアントパ



## 東広島食品衛生協会より表彰

A型事業所「ともがき」では、宅配弁当やパン・焼き菓子の製造販売を行っています。手作りにこだわっており好評を博しています。今回、平成三十年度食品衛生優良施設として表彰されました。日頃より、衛生面に徹底して配慮してきたことが評価され光栄に感じています。これからも、安心安全でおいしい商品を提供していきたいと思えます。

ともがき 飯田 茂隆



## 新任職員紹介

○五月一日付採用

大和学園 生活支援員

茶谷原 昌宏 (ちややはら まさひろ)



五月一日より大和学園で働かせていただき事になりました。今までの仕事とは全く違う環境で分からない事も多いですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

○五月十六日付採用

大和農園 生活支援員

山田 百合香 (やまだ ゆりか)



社会福祉の仕事に携わるのは初めてです。ので分からない事だらけで正直なところ不安などもございますが、先輩方に少しでも近付けよう頑張っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

大和学園 生活支援員

谷口 麻耶 (たにぐち まや)



五月より大和学園で働かせて頂いております。今回の職種は未経験ですが、できるだけ早く職場の環境と仕事に慣れ、お役に立てるように頑張りたいと思います。

みどりの町障害者就業・生活支援センター 生活支援担当者

横田 ひろみ (よこた ひろみ)



このたびご縁がありましてお世話になることになりました。一日も早く仕事に慣れ、少しでもお役にたてるように頑張っておりますので宜しくお願い致します。

○七月一日付採用

大和学園 生活支援員

下田 由香 (しもだ ゆか)



分からない事ばかりでゼロからのスタートになりますが、一日でも早く生活支援員としてしっかり働けるように頑張りますので宜しくお願い致します。

ともがき職業指導員

小名田 千穂 (こなだ ちほ)



七月からともがきで働くことになりました。日々勉強しつつ、即戦力になれるよう頑張ろうと思っております。よろしくお願ひします。

○七月十七日付採用

もりの輝舎 職業指導員

湯川 雅史 (ゆかわ まさし)



もりの輝舎水稲班で仕事をしています。皆様においしい米をお届けする為頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

## 育成会総会

四月二十二日 みどりの町育成会総会が大和学園ホールにて開催されました。育成会会員四十家族の出席がありました。

会長、平野美津代様、岡田理事長のあいさつがあり、新入職員、異動職員の紹介を行いました。

### 議事

- ・第一号議案
- ・平成二十九年度事業報告
- ・第二号議案
- ・平成二十九年度収支決算
- ・第三号議案
- ・平成三十年度事業計画(案)
- ・第四号議案
- ・平成三十年度収支予算(案)
- ・第五号議案
- ・みどりの町育成会会則変更について
- ・第六号議案

### 役員改選

限られた時間の中での総会でしたが、平野会長のスムーズな進行により、すべの議案が成立いたしました。

育成会事務局



## 面会交流日

七月八日 みどりの町育成会交流会を予定しておりましたが、大雨特別警報がだされたことにより中止となりました。

## 入札結果公表

平成三十年六月十四日十時より大和農園会議室にて施設整備事業の入札を行い、工事業者が決定しました。

工事名：障害者支援施設ルネサンスほんごう施設整備事業

指名競争入札：指名業者 十二業者  
参加業者 六業者

予定価格：五億六十五万(税抜)  
落札業者：山陽建設株式会社  
落札金額：四億九千四百万(税抜)

工事契約：平成三十年七月五日締結  
工事期間：平成三〇年七月五日から  
平成三一年三月二〇日

## 事故報告・苦情受付

○もりの輝舎

七月五日、椎茸班の男性利用者が転倒し、軽トラック荷台に接触したため、左下腿部裂傷する怪我がありました。当日は雨天で足元も悪かったために起きた事故ですが、天候を含めて周囲の安全に留意して支援して参ります。

もりの輝舎 所長 黒川 昌信

## お知らせ

○今後の予定

十月二十七日(土)  
第二十一回みどりの町  
ふれあいまつり

「和木地域ふれあい交流センター」